

TEL: 0283215603 〒327-0843 栃木県佐野市堀米町110-5  
 お問い合わせ 送り状番号 3581-1137-8940  
 代金引換額(税込) 13,800 円  
 消費税額等 1,022 円  
 入金内訳  
 現金 円  
 商品券 円  
 品名 PR-L6700C-24Kリサイクル(2本入)×2  
 有限会社テクノネット  
 〒371-0018 群馬県前橋市三俣町1-1-4  
 ヤマトフィナンシャル株式会社  
 本社 ☎08(6671)8080  
 28年 4月 7日  
 領収金額(代金引換額)の訂正はできません。上記金額を正に領収致しました。  
 領収書 付につき京橋 印紙税申告納 税務署承認済

# 領収書

AKINO PRINTING INC.

菅原達 様

No. \_\_\_\_\_

28年 8月 31日

¥ 37,800-

但第13号すがから通信印刷代 上記正に領収致しました

内 訳	
現金	
小切手	
手形	



## 有限会社秋野印刷

栃木県佐野市亀井町2610 〒327-0024  
PHONE/0283-22-1017 FAX/0283-22-1157

# 領収書

AKINO PRINTING INC.

菅原達 様

No. \_\_\_\_\_

28年 11月 11日

¥ 37,800-

但第14号すがから通信印刷代 上記正に領収致しました

内 訳	
現金	
小切手	
手形	



## 有限会社秋野印刷

栃木県佐野市亀井町2610 〒327-0024  
PHONE/0283-22-1017 FAX/0283-22-1157

# 領 収 書

平成28年8月4日

菅原 達 議員

金 額  
(消費税込)

910円

第1回佐野市議会議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。  
(平成28年5月15日報告会開催)

佐野市議会報告会運営委員長

飯田 昌弘





佐野市議会 公明党議員会

ホームページにアクセスしてみてください！

## 目の前の一人を大切に！

菅原 達 × 検索

日頃より菅原 達に温かいご支援いただき、大変にありがとうございます  
いつでも市民相談を承っておりますので、お気軽にお声掛けください！



### 議 会 報 告

#### <平成28年度予算（一般会計）の概要>

(単位：百万円、%)

歳 入	予算額	構成比	対前年比
市 税	17,142	36.8	101.4
国・県支出金	8,725	18.7	107.0
地方交付税	6,700	14.4	95.0
市 債	2,957	6.4	70.9
その他（諸収入等）	11,026	23.7	105.8
計	46,550	100	99.7

(単位：百万円、%)

歳 出	予算額	構成比	対前年比
民 生 費	16,267	34.9	102.7
総 務 費	5,634	12.1	102.7
公 債 費	4,724	10.2	87.8
教 育 費	4,614	9.9	104.9
そ の 他	15,311	32.9	98.2
計	46,550	100	99.7

※特別会計など詳細は広報さのをご覧ください。

#### <成果：28年度予算に反映された事業>

##### 成果

**1 事業名：消防団サポート事業費  
予算額：68.7万円**



消防団員の確保を図るため、消防団員が地域の飲食店等を利用する際に割引や優遇を受けられるようにするものです。（平成26年9月定例議会の一般質問で要望）

##### 成果

**2 事業名：地域防災士育成事業費  
予算額：61万円**

日本防災士機構が認証する防災士。資格取得には約6万円の費用がかかります。この事業ではその全額が助成されることとなります。（平成26年2月、平成27年12月定例議会の一般質問で要望）



##### 成果

**3 事業名：認知症ケア向上事業費  
予算額：86万円**

認知症の人とその家族、地域住民、専門職などが集い合う、『認知症カフェ』が佐野に初めて開設されます。これにより、認知症の人の家族の介護負担の軽減、専門職による早期の対応、地域住民の理解促進など、様々な効果が期待されます。（平成27年6月定例議会の一般質問で要望）

##### 成果

**4 事業名：特定空家等対策事業費  
予算額：21.9万円**

実態調査に基づく現地調査の実施等空き家問題解決に向けて具体的に動き出しました。（平成25年12月、平成26年12月定例議会の一般質問で要望）



#### <2月定例議会における一般質問の概要>

##### 質問

**1 保育事業が抱える課題について**

##### 1. 待機児童（保留児童）の改善について

- ①0,1,2歳の保留児童の速やかな解消に対応しつつ、将来的には少子化が進む事を考慮すると、小規模保育園の増設を進めるべきでは？ またその際、空き家や空き店舗などを活用すべきでは？
- ②利用定員を増やした場合、施設への給付費が削減され受入枠拡大が進まない現状に、市としてこれを補助することで受入枠拡大を支援すべきでは？



##### 答弁

- ①小規模保育事業の増設は保留児童減少に効果があると考えます。
- ②保留児童減少に一定の効果はあるが、慎重に検討したい。



## 2. 保育の“質”の確保と向上の取組みについて

保育の質を向上させるためには、保育士への教育や研修の機会を与える事が大切で、研修をするためのパートの人件費を含めた費用を支援すべきでは？

③子育て支援員（保育士等の資格を持たないが必要な研修を受けて保育士の補助的役割を担う）の活用をどう考えているのか？

答弁

国の保育士確保プランで検討されている「研修の代替のパートの経費助成」などの状況を確認し対応したい。

答弁

③配置基準によっては保育士の負担軽減や質の向上に効果があると考えます。保護者や保育従事者の意見を聞き慎重に対応したい。

## 3. 保育士不足の解消と人材の確保について

①保育士の給与水準の改善につき、下野市で実施する「保育士等就業奨励金制度」含め、市として出来る事はないのか？

## 4. 保育事業の環境整備を若者の定住・移住促進に繋げる意義について

佐野市の将来を展望した時、保育事業の環境整備は、何を差し置いても優先的・積極的に推進すべきではないのか？

②潜在的保育士の活用をどう考えているのか？

答弁

①今後、国に対し公定価格や処遇改善制度の見直しを要望したい。  
②潜在的保育士研修等への参加を促し就労を支援していきたい。

答弁

保育士が働きやすい環境と保護者が利用しやすい環境整備は、若者の定住や本市への移住に効果があると考えます。

要望

“子育てするなら佐野市”と掲げる位思い切った施策をお願いしたい！

## 質問 2 新庁舎の有効活用について

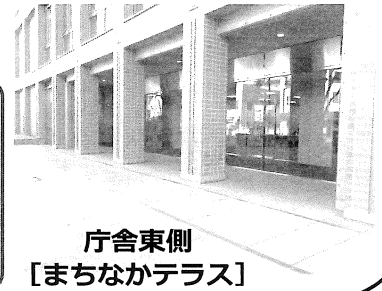
答弁

①1階ロビーを市民活動スペース同様市民に貸し出しを行えないか？

①ロビーの利活用は市の主催によらなければならないという制約があり難しい。

②庁舎東側屋外の「まちなかテラス」に椅子とテーブルを置いて市民が自由にくつろげる場にできないか？

②安全管理上心配な面があり現段階では設置は難しい。



庁舎東側  
【まちなかテラス】

## 市民相談の実績紹介

実施前

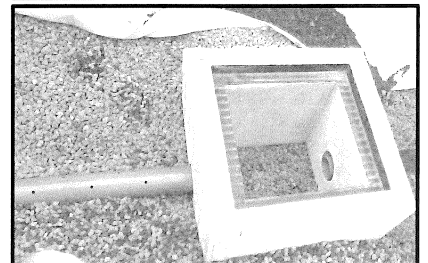


長年懸案であった犬伏幼稚園東側の道路の水溜り対策として「浸透マス」設置による整備を行って頂きました。今後ここの北側と幼稚園西側も同様の整備を行い、地盤が安定後に舗装面の勾配を調整し完了となります。

浸透マスとは

1mの深さまで敷き詰められた碎石の中に四角い筒状のマスを埋め、底面からと横面の孔付きパイプから雨水が浸透する（写真は参考）恒久的ではありませんが側溝整備が困難な場所で有効

実施後



## 目の前の一人を大切に！

🔍 菅原 達 × 検索



日頃より菅原 達に温かいご支援をいただき、大変にありがとうございます。  
いつでも市民相談・要望等を承っておりますので、お気軽にお声掛けください！

## ニュース

7月1日、田沼町の「いきいき元気館たぬま」内に、認知症カフェ『まちなかサロン“楽風（らふ）”カフェ』がオープンしました！

《開催は、毎週金曜日の午前10時～午後3時まで（時間は変更あり）》



『認知症カフェ』は、認知症の人とその家族、地域住民、専門職などが集い合い、お茶を飲みながら、“楽しく・学べて・相談”できる場所で今回佐野市に初めて開設されました。

これにより、認知症の人の家族の介護負担の軽減、専門職による早期の対応、地域住民の理解促進など、様々な効果が期待されます。



※「認知症カフェ」の設置については、平成27年6月定例議会の一般質問で要望させていただきました。

## 市民相談の実績紹介

①浅沼町の住宅街の水はけの悪い道路を整備していただきました。この場所も側溝による整備が困難なため、[浸透マス]設置による整備となりました。



②県道 唐沢山公園線は、交差点付近の道幅が狭い上、速度を落とさず交差点に進入する車があり、以前から通学路としての安全性が指摘されてきました。今回、拡幅計画の実施までの暫定処置として、①停止線を後退 ②手前から車道を狭める ③路側帯のカラー舗装 を実施して頂きました。



## 質 問 1 『首都圏広域地方計画』を踏まえた佐野市の構想について

### 1.工場立地の推進について

「北関東新産業東西軸の創出プロジェクト」において、『輸出向け製造業の受け皿となり得る』としているが、それを踏まえ今後の佐野市の工場立地をどのように推進していくのか？

答 弁

本市の優位性を最大限生かし、輸出用の受け皿という国の基本的な計画も十分考慮しつつ、本市の産業の活性化、雇用の創出のための企業誘致を進めていきたい。



### 2.首都圏などのバックアップ機能について

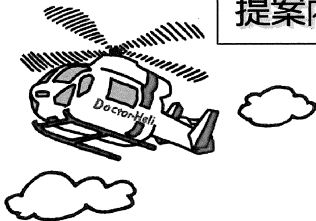
「首都圏広域地方計画」においては、首都圏直下地震等発生時の首都圏などのバックアップ機能の強化プロジェクトが盛り込まれているが、これに対する佐野市の構想は？

答 弁

現時点では具体的な構想は無いが、高速道路を介した広域交通拠点という立地上の優位性を有する本市として、役割や関わり方について研究していきたい。

提案内容

- ①大規模災害時に陸路を断たれた被災現場との人や物の往来にはヘリコプターが有効であり、大規模ヘリポートは必須である。佐野サービスエリア周辺は、災害時にヘリによる空路と高速道路による陸路をつなぐ基地局となると考えるが？
- ②首都直下地震や南海トラフ巨大地震を想定し、首都圏などのバックアップの役割も踏まえた石油製品の備蓄を検討すべき。



### 3.非常時を想定した平常時からの連携の重要性について

若年性含めた「認知症」の増加に対応するための「認知症疾患センター」の開設や、「加齢黄斑変性」など高度な医療技術が必要な疾患の治療を身近で受けるには、両毛広域都市圏などの圏域内で連携を図ることが必要では？



## 質 問 2 子どもの居場所づくりについて

### 1.子どもの居場所の必要性と期待される効果について

答 弁

精神的、経済的に不安定な子どもの心の安定や学習習慣の定着と生活習慣の確立が図られ、結果として親から子への貧困の連鎖を食い止めることに寄与するものと考えます。

提案内容

- ①どれだけ子供、母親が悩んでいるのかその実態はつかみ切れるものではなく、居場所をつくるのがまず先決で、居場所を通して実態の把握にもつながる。
- ②生活困窮家庭を見つけるのに、教育現場で子供たちを見守るスクールソーシャルワーカーの存在に期待するが、実際に見つけ出した子供たちを「つなぐ先」として、子どもの居場所は無くしてはならない。

### 2.子どもの居場所に対する国の動向を踏まえた今後の取り組みについて

国が進める居場所づくりの事業の中で、放課後児童クラブ等の終了時にひとり親家庭の子どもに対し、悩み相談、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供などをする事について、今後検討する考えはあるか？

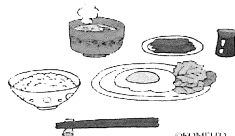
答 弁

民間子どもクラブの中で事業に取り組む意欲のある事業者がいたら、制度を説明していきたい。子どもクラブでの実施は今後も研究していく。



### 3.子ども食堂の取り組みについて

子どもの居場所づくりの取っ掛かりとしてはとても良い取り組みでは？



答 弁

子どもの食を支える場や子どものふれあいの場として意義のあるものと認識している。

### 4.地域の人材の発掘について

担い手としてNPO法人や地域のボランティアなどの協力が不可欠であり、まずはこの取り組みがどんなものであるかなどを知ってもらう機会を提供すべき。



# すがわら通信

第14号 2016.11発行

発行者 菅原 達  
佐野市堀米町110-5  
TEL&FAX0283-21-5603

佐野市議会 公明党議員会

ホームページにもアクセスしてみてください！

～目の前の一人を大切に！～



菅原 達 ×

検索



日頃より菅原 達に温かいご支援いただき、大変にありがとうございます  
いつでも市民相談を承っておりますので、お気軽にお声掛けください！

## 議 会 報 告

＜平成27年度決算審査特別委員会の概要＞

(概要の報告のみで、「一般会計」・「特別会計」で質疑した内容は省略します)

### 1. 一般会計

(単位：百万円、%)

(単位：百万円、%)

歳入	決算額	対前年比	構成比
市 税	17,243	99.2	31.5
繰入金	1,852	46.8	3.4
地方交付税	7,955	91.8	14.5
国・県支出金	8,453	106.0	15.4
市 債	6,431	127.7	11.7
その他	14,696	107.2	23.5
計	54,778	103.8	100

歳出	決算額	対前年比	構成比
民生費	15,628	102.6	30.0
総務費	11,723	133.2 ※1	22.5
教育費	4,453	106.8	8.6
公債費	5,329	100.5	10.2
消防費	3,028	176.8 ※2	5.8
その他	11,857	98.7	22.9
計	52,018	109.3	100

※1 新庁舎建設事業費・公用車駐車場整備事業等による。 ※2 消防本部新庁舎建設事業費等による。

### 2. 特別会計 (主な事業のみ掲載)

(単位：百万円、%)

会 計 名	歳入決算額	歳入対前年比	歳出決算額	歳出対前年比
国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)	16,768	111.6	15,729	110.8
公共下水道事業特別会計	3,400	47.6	3,205	45.3
自家用有償バス事業特別会計	173	126.0	173	126.1
介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	10,390	103.8	10,156	102.7
佐野田沼インター産業団地造成事業特別会計	447	99.1	447	99.2

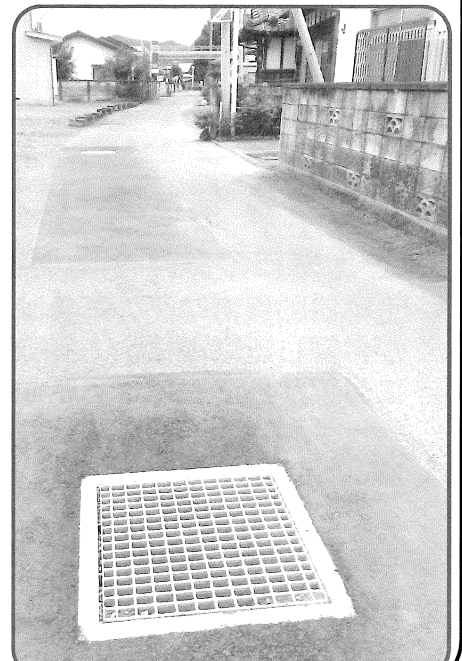
## 市 民 相 談 の 実 績 紹 介

実施前

犬伏幼稚園の南から西への道路。  
4月に実施して頂いた東側の整備  
に引き続いての整備となります。  
今まで雨が止んでも水溜りが直ぐ  
に解消せず、中学生の登下校時な  
ど歩く場所に困っていました。



実施後



### 議員案第1号 佐野市議会議員定数条例の改正について

佐野市議会の議員の定数は、26人から24人に変更になります。(適用は平成29年4月選挙より)

### 議案第98号 平成28年度佐野市一般会計補正予算(第2号)

①待機児童対策のひとつとして、小規模保育園(※1)を開園するための予算が計上されました。これにより、平成28年度は2園の整備を予定(他に自主財源で3園が開園する予定です)本年4月時点での待機児童24名、保留児童118名を受けて、来年4月の開園を目指します。

※1 小規模保育園とは、平成27年度から始まった「子ども・子育て新支援制度」で創設され、0~2歳児を対象とし6~19人の少人数で保育を行う保育所です。本年2月定例議会一般質問にて『0,1,2歳児の保留児童の速やかな解消』に対応するために、小規模保育園の増設を進めるよう提案し、特に保護者の不安を無くす意味から、既存の施設運営事業者に参入を促すよう要望して参りました。



②保育士の人材確保対策として、臨時保育士の処遇を改善するための予算が計上されました。これにより、日額報酬が一律8,700円が、経験と職責を加味し、9,000円から10,000円に増額され、人材確保に寄与するものと期待されます。(本年10月分給与から反映されます)  
(保育士の給与水準の改善についても、2月定例議会一般質問にて要望して参りました)

## < 9月定例議会での一般質問の概要 >



### 質問 1 介護サービスにおける課題について

#### 1. 介護従事者の就労環境及び処遇の改善について

介護従事者の処遇改善の大切さや必要性を保護者としてどのように捉えているのか?

答弁

今後増大が想定される要介護者に対し十分な量と質の高いサービスを提供するための人材確保には、職場環境の整備等含めた処遇の改善が必要であると考えている

介護職員処遇改善と合わせ、間接的な支援として介護に従事しながら介護福祉士へのキャリアアップを目指す際にかかる費用を支援するなど独自の処遇改善策を打つべきでは?

答弁

「地域医療介護総合確保基金」を活用した事業を積極的に活用し取り組みたいと考えている



#### 2. 自立を促す介護サービスを実現するための仕組み作りについて

介護サービスや介護予防サービスにリハビリメニューを積極的に導入したり、要介護度を改善させる取り組みを推進する事業者に対し、奨励金を支給するなどの仕組みを導入すべきでは?

答弁

厚労省の諮問機関である「社会保障審議会」で要介護度が改善される事を指標とし介護報酬が増額される仕組みを審議中であり、利用者自身にとっても給付費の抑制にとっても良い事である。国の動向を注視して参りたい

提案

離職の原因として2番目に多いのが事業所の理念や運営のあり方であり、要介護者が自立に向け頑張る事は、人の役に立ちたいという崇高な理念を持つ介護職の方にとっては、喜びや、やりがいに感じられるのではないのか

### 質問 2 保育サービスの充実について

#### 1. 土曜日の保育時間の延長について

土曜日の保育時間の延長は、ニーズ調査で4割弱が希望し近隣市は全て実施している。需要の高いエリアからでもできる所から実施すべきでは?

答弁

通常の保育を担う保育士を充足した上で実施を検討して参りたい



答弁

今後その制度につき検討したい

要望

今回、介護職の就労環境の改善や処遇の改善、また保育環境の改善について、特に若い世代が将来に希望を抱きながら日々の生活基盤を確かなものにするために一生懸命就労に励んでいるそんな方たちの生き方を応援するために要望させていただきました。財政負担もありませんが将来につながる大きな施策として必ず生きていくものと考えます。前向きな検討をお願いします。